

あのときの思いをなぜ、忘れてしまったのだろうか・・・

作者： NAO

2012年 3月 21日(水曜日) 23:13 -

---

----- PR -----

★世界が変わり始めた！！  
あなたは今のままで本当に良いのですか？  
<http://talkfusion.rakushou.info/>

----- PR -----

早速ですが、 [NAO](#) さんのブログの続きを書かせて頂きます。

私は少年院で20歳の誕生日を迎えた。

私がいた少年院は、年齢も18歳とか19歳がほとんどで、少年院で成人式を開催してくれたんですよ。

もちろん、私もサイズの合わない学生服を着て成人式に参加しました。

そう、あと私は、院生の代表となってしまう、

成人の誓い

を朗読したんですよ～

成人式を迎える院生の親御さんももちろん参加する。

そんな中で、私はステージに立つ役目になってしまって・・・

あのときの思いをなぜ、忘れてしまったのだろうか……

作者： NAO

2012年 3月 21日(水曜日) 23:13 -

---

ホント、恥ずかしかったですよ。。。

私は昔から、何かの役を任されることが多かったのですが、

ここでもか……………

って感じでしたね。

成人の誓い

私はある罪を犯し、この少年院に送致されました。  
最初は、こんな所で更生なんかできるか、  
こんな施設で生活なんかできるか、  
そう思っていました。

でも、毎週、養母から届く手紙には……………

こんな感じで成人の誓いを語ったのです。

私は誓いで養母のことを語ると、  
私は涙が止まらなかったですよ……………

本当に養母、養父のありがたさを  
この少年院で嫌というほど感じましたね。

血のつながりだけが家族ではない。  
私にとって養母は、産みの親以上の親である。

あのときの思いをなぜ、忘れてしまったのだろうか・・・

作者： NAO

2012年 3月 21日(水曜日) 23:13 -

---

養父は私にとって師匠なんだってね。

でも私は、この思いを忘れてしまうのである・・・

今、こうやってブログを書いていると、

なんであの時、  
私はこの思いを忘れてしまったのか・・・

と反省するのですが、

現実の社会に出ってしまうと、

人間って、

目の前のことだけに夢中になってしまうんでしょうかね・・・

目の前に見えること以上に大切なことがあるのにね・・・

俺って馬鹿者ですよ。。。

本当に・・・